

8：10

教室に入る。

元気な挨拶(おはようございます)を言いながら教室へ入る。教室の前に立ち、生徒と目を合わせながら全体をしっかりと見回してから間をとって、「起立！」

準備、速さ、姿勢、イスをしまえたか。よい子を見つけて指導したい。特にここではイス！

「これから始まる、わくわくいっぱい、成長いっぱいの日に期待を込めて大きな声であいさつをします。」

「今から、令和〇年度〇年〇組を始めます。」

「お願いします。」※やり直しは・・・あり！ 「着席！」

声の大きさ、キレ、表情、口の動き、視線が合うか、すぐ座れるか、座った姿勢や視線そのあとを大事にできるか。よい子を、端的にほめる。「〇〇くん、いい声」「いい表情」「目が合うねー」

(よいあいさつであれば)「このあいさつを1年間つづけましょう！」

「さて、これから話をするわけですが、まず話を聞くときは「目と耳と心で聞く！」目を合わせて、耳を傾けて聞く。そして、その人があなたに何を伝えようとしているのか、言葉の奥にあるものは何かを心で聴くのです。「〇〇くんがすばらしい！」姿勢は「ぐっ！ぴたっ！しゃきっ！」です。ぐっとイスに深く腰をかけて、足の裏をぴたっにつけ、背筋をしゃきっと伸ばすということです。

「〇〇さん、すぐに直せたね。それってすごいことですね。」素晴らしいです。これをあたり前にできるようになれば、卒業式も、入試も何でもこいになりますね。

「今日から、みなさんは、〇年〇組の仲間になりました。担任は、〇〇です。簡単に自己紹介をします。昭和 〇年〇月〇日に〇〇市に生まれました。〇〇座の〇型。干支は・・・〇年。今年で 〇歳になります。ごめんなさい。〇歳です。子どもが2人。妻は1人です。好きなコンビは〇〇。教師〇年目。中学〇年生は〇回目になります。よろしくお願いします。」

「いいクラスになるといいな」新しいクラスになるとき誰もが思うことでしょう。また、以前卒業し進学していった生徒から「高校ってクラスみんなで本気になって・・・、っていうのがない。中学のときが1番燃えていたかな・・・」という言葉を見ました。もちろんすべての高校がそうではないと思います。でも、全員で本気になれるのは中学校が最後なのかもしれません。

さて、いいクラスってどんなクラスなのでしょう？・・・いいクラスっていうのは「〇〇さんと一緒なら・・・」「この担任の先生なら・・・」なんてことはまったく関係ありません。あなたの行動がクラスをつくるのです。「こうしたい！」っていう心を言葉や行動にし、みんなが動くからクラスが変わる。そして、一人一人が全員のために努力するから、全員が一人のために愛のある行動をとれる。その積み重ねが、最高のクラスにつながるのです。全員が今、「良いクラスにしたい！」という同じ思いをもっているのです。それならば、最高のクラスを創ればいいのです！」始めは上手くいかないかもしれないが、全員が諦めなければ必ずできます。苦しいことやつらいこともたくさんあります。でも、それをみんなで乗り越えた分、最高のクラスに近づいていくのです。

「私の今年の目標は、「最高の仲間と愛と感謝あふれる最後を迎える」です。最高の仲間、あなたはどんな姿をイメージしますか？私にも具体的なイメージがありますが、これは、ぜひ、あなたたちと一緒に考えたい。同じ思いで仲間づくりをしていきたいから。「〇〇中でよかった」「この仲間よかった」「この仲間とだったから自分は成長できに」「みんなありがとう」と、愛と感謝があふれるようなものにしたい。そのために1年間頑張ります。

しっかり、目と耳と心で聴いてくれてありがとう。みんなのことがもっと大好きになります。

(間)

まず、春休みの宿題です。名簿順にしておくと、先生方が嬉しいと思うので、名簿順になるように1番の子から順に〇〇、〇〇、〇〇、と名簿に〇を打ちながら提出してください。忘れた人は、必ず、申し出てください。必ずです。

愛のあるみんなが気持ちのよい回収にするために、何を意識したらいいでしょうか？

手のあげ方、返事、イスをしまう、発言の仕方、発言の向き、最後まで言い切る、を見て褒める。

回収してくれる人に感謝し、「お願いします」の一言を添えられるととっても気持ちがいいですね。※よい子を褒める

次に、個票。健康診断表です。これらは、個人情報ですから。自分で裏向きに出して、名簿に○をお願いします。

その間、ちょっと待ち時間ができますね。後で、20 秒自己紹介をしてもらおうと思うので、待っている間に何を話すか考えて、20 秒ぴったりになるように、練習してください。

自己紹介で話す内容は、このホワイトホードの通りです。

では、名簿 1 番からどうぞ。

ちゃんと考えて練習している子を褒める。

次に、そうきん 2 枚。ティッシュ 1 箱です。忘れてしまった人いますか？こららに来てください。その他の人は、ここに出しましょう。

8：40

次に生徒会アンケートを行います。昨日の生徒会の話を覚えていますよね・・

生徒会の話を聞いていて、「本気だなって」感じました。本気で〇〇中を日本一の学校にしたいのだなって気持ちがひしひしと伝わってきました。

その思いに答えられるようにしてほしいと思います。

できた人は、さっきの自己紹介の練習の続きを黙って行いましょう！！ピタリ賞もあるかもしれませんよ。

8：50

続いて、教科書の確認をしたいと思います。教科書は多目的ルームにありますので、取りに行ってもらいますが・・・、(きっと「俺行きます!」がある)ありがとう。その前に、教科書をとりに行くときに大事なことが 2 つあります。何でしょう？

最初の発言を〇〇さんにしたい。勇気をほめる。手の挙げ方を褒める。立ってイスをしまうを褒める。最後まで言い切ることを褒める。

廊下を静かに移動することと、多目的ルームにいる先生に感謝を伝えることです。といっても、「大好きです。」ではありませんよ。「お願いします」「ありがとうございます」ですよね。男子の名簿 1～10 番の人をお願いしたいと思います。

女子の 11 番から 21 番までの人は、私と一緒に文具を取りにきてください。

(教科書・文具が運べたら、教科書を全員に配市)

では、確認していきます、机の右側に全部まとめておいて、確認したものを左側に置いていくとよいと思います。

ものがあったら、頭よりも高く上げてください。全員の確認できたら、OK を出しますので、下ろしてください。

ないものがあったときは、「ありません」と言ってください。

それでは順に(持って帰るものから)ここまでは、持って帰って記名します。続いて...(持って帰らないもの)これは、今日は、机の中においておきます。」

(終わったら)

万が一変えるべきもの。ページが抜けていたり、折れていたりするときは、記名しないでもってきてください。記名しないで！です。

(すべて確認できたら)「続いて、配市物を配ります。」私はこのクラスを「ありがとうでいっぱい」のクラスにしにいたので「配市物のときも、「どうぞ。」「ありがとう。」とできるといいと思います。

自分も「ありがとう」をいいながら・・・、よい生徒を褒めていく。

配市物の締め切りについては、あとから配る学年通信にすべて書いてあります。必ず確認して、期限を守れるようにしてください」

9:10

さて、少し、疲れましたね。休憩をいれましょう。

はい、大事なこと 1 つ。何でしょう？そう。まわりのクラスに迷惑をかけないことです。トイは、2 階を使ってください。

もう一つ。休憩のあと、先生が少し話をしたあとに、自己紹介をしてもらいます。一人 20 秒です。この 10 分の休憩の間に練習をして、20 秒ぴったりを目指してください。

自己紹介の内容はこれです。(先に、ホワイトボードに書いてあるものを見せる)。〇〇分には席についているようにしてください。先生からは、席に着く指示を出しませんから、よろしくお願いします。

(休憩終わり)

9:20

呼びかけをしてくれた子。時計を見て動けた子。呼びかけて動けた子をほめる。

(雰囲気を変えて)

「さて、私から最高の仲間と愛と感謝あふれる最後にするために、3 つ大切にしてほしいことをお話します。」

最高の仲間と愛と感謝あふれる最後を迎えるため

☆仲間を愛し、共に成長する☆

相手をまるごと受け入れる。それが仲間を愛する第一歩です。世界に同じ人は一人もおらず、人にはよい面だけでなくいろいろな一面があります。「あなたがいてくれることがうれしいよ」「どんなあなたも受け入れるよ」とクラスの仲間が思ってくれて、あなたはとう感じますか？きっと安心できますよね。〇年〇組をみんなが安心できる居場所にするため、お互いに相手の存在を尊重しあえる仲間になっていこう！

そして、思いやり、労わりあえる関係だけでなく、互いが対等で、厳しいことや本音を言えたり、間違いを指摘したりできる関係をつくり、共に成長していきましょう。

☆変わることを恐れず、自分を高め「真」の自分に☆

「今までのままの自分」に成長はありません。自分を磨き、変えることが成長につながります。変わることを恐れずに、どんどん新しい自分をつくっていこう！最初の一步は本人の決意と覚悟。次に大切なのは周りの反応。みんなが一人を認める。違いを認める。頑張りを認める。変化を認める。そういう集団になろう。

そして「真」の自分に。「真」とは、心・言葉・行動が一致していること。心と言葉が違っていたら、その言葉に力は宿りません。心と行動が違っていたら、すぐに見抜かれます。心からの願いが、言葉になり、行動になる。そんなあなたになってほしいです。

☆「日常」、「そのあと」が大切☆

「賞状のでないところで 1 番になれ」私が大事にしているものの一つです。あたり前の一日を大切にできるあなたであってほしい。行事などに、本気で取り組むことはもちろん、目を見てあいさつをする、くつやロッカーの整頓ができる、心を込めて掃除ができる、提出物が期限内に出せる、時間を守るなど、あたり前をあたり前に積み重ね、大きな土台をしっかりとつakってほしい。「大事な場面で日常の自分がでる」のです。日常を大切にしていれば、ここぞというときに大きな力を発揮できるのです。

「そのあとに、本当の姿がでる」と言われます。緊張がとけ、素の自分がでるからです。あいさつした後に、もう一度その人と目を合わせて、感謝や理解を伝えられる。何か失敗したとき潔くそれ

を認め、謝ることができる。行事で学んだことが、日常生活にいかされる。話を聞いたあと、自分の行動に変えられる。くつを下駄箱に入れた後、整頓を確認できる……。『そのあと』まで大切にできる人になりましょう。この通信を読んだ後に何かを変えられたのならば、そのあとを大切にしているということです。

(さらに雰囲気を変えて)

☆許せないこと☆

①命にかかわること

②人の不幸の上に、自分の幸せを築くこと(いじめ、差別、卑怯、人をはかにする、がんばらない……)

③何度、注意されても反省してなおそうとしないこと

この3つのことは、厳しく叱ります。本気でやめさせます。人としてのもっとも許されないことだと信じているからです。

(雰囲気を明るくして)

しっかり聴いてくれてありがとう。

9:30

では、自己紹介をしていきます。

今日言われて今日発表ですから、うまくできなく当然。上手くできたらすごいってことですね。あとは、どれだけ練習できた・・・自信ない人。から自由発言でいきます。自由発言というのは、先生の指名なしで言いたい人が立って言って、終わったら座る。次言いたい人が立って言って・・・というやり方です。立つのがかぶってしまったら、譲り合いです。普段、たくさん発言している人が譲ります。そのときに、生徒手帳を渡します。生徒手帳は、家に帰って必要事項を記入してください。明日、確認しますので、持ってきてください。

では、自信のない人からどうぞ。

(でなかったら)自信のない人ですよ。ということは、みんな自信あり?

一人目が言えたら、勇気を褒める。ファーストペンギンの話。

(全員が言うまで待つ)温かい目で。

10:10

「それでは最後に通信を2枚配ります。「とうぞ」「ありがとう」の確認、ほめる

「学級通信には、今話したことが書いてあります。」

「学年通信には、今後の予定、提出物が書いてあります。必ず目を通しておいってください。」

もう今日だけで、〇回以上の「ありがとう」が、このクラスにあふれていますね。幸せですね。

10:15 学年集会。体育館

(戻ってきたら)

「明日の予定だけ確認します。明日は・・・」

(確認が終わったら)元気に「さようなら」をして下校。

10:45 下校